

会 議 記 録			
会議の名称	総務文教常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 数井
日 時	令和6年11月19日（火曜日）	開 議	午前10時00分
		閉 議	午前11時53分
出席委員	◎小林 ○竹内 浅田 原野 松山 三上 山本 福井		
執行機関 出席者	大倉総務部長、牧野総務課長、藤本自治防災課長 齊藤自治防災課副課長防災・危機管理係長事務取扱 森岡教育部長、川口教育部次長、松野教育総務課長、小川図書館長 山内みらい教育リサーチセンター副所長 三宅生涯学習部長、樋口市民力推進課長、小林生涯スポーツ課長 香川市民力推進課副課長兼市民活動推進係長事務取扱 廣瀬生涯スポーツ課生涯スポーツ係長		
事務局	吉田事務局長、数井事務局次長		
傍聴	可	市民 1名	報道関係者 0名 議員 名（ ）

会 議 の 概 要

10:00～

1 開議

【事務局日程説明】

2 案件

(1) 行政報告

10:01～

【総務部】

○亀岡市防災拠点施設の整備について

(総務部 入室)

総務部長 あいさつ

『亀岡市防災拠点施設の整備について』

自治防災課長 説明

10:05

《質疑》

<松山委員>

対象地の路線価は幾らか。

<自治防災課長>

路線価は分からないが、売買価格の相場が1平方メートル当たり9万5,000円から10万円となっている。

<松山委員>

防災拠点の整備に際して、国道9号などの道路の位置づけに対する考え方はどうか。

<自治防災課長>

現状、第1次緊急輸送道路として京都縦貫自動車道、国道9号、国道372号、国道423号が規定されている。ガレリアかめおかに救助物資の備蓄があり、亀岡運動公園と併せて、緊急時における物資の集積拠点として整備していきたく考えている。また、家屋が倒壊したときに、それらを除去して通行できるように京都国道事務所が計画をしており、連携して進めていきたい。

<松山委員>

現在重要物流道路として京都縦貫自動車道と国道9号が指定されているが、このように防災拠点が整備されることでさらなる指定が見込める根拠とはならないのか。

<自治防災課長>

重要物流道路は京都府で検討していただいております、その点についても協議していきたいと考えています。

<福井委員>

防災事業債を活用するため、防災拠点以外の用途には一切使えないのか。

<自治防災課長>

そのとおりであり、建物を建築する場合も災害拠点施設としての関連付けが必要である。

<山本委員>

防災倉庫の規模はどうか。

<自治防災課長>

現在野水池跡地の緊急指定避難場所で建築中であり、この場所には中規模の倉庫を設置できればと思っている。

<山本委員>

ヘリポートやかまどレンジ、マンホールトイレの設置予定は。

<自治防災課長>

これからの検討課題であるが、面的に可能であればヘリポートは整備していきたい。

<原野委員>

駐車場の台数は。

<自治防災課長>

未定である。

<原野委員>

現状の建物は現所有者が撤去して引き渡されるとのことであるが、全て撤去するのか。

<自治防災課長>

コンビニエンスストアであった建物はまだ新しく、撤去せずに倉庫などに使いたい。

<原野委員>

防災倉庫は建築するのではないのか。

<自治防災課長>

防災倉庫は建築するが、この建物も倉庫として活用したい。

<山本委員>

12月議会の補正としては用地取得のみで、整備費用は令和7年度当初予算に計上するのか。

<自治防災課長>

今年度は用地取得の費用を補正予算に計上した。来年度の整備に係る費用は検討中であり、当初予算に反映できておらず、補正予算となるが精査して計上していきたい。

<三上委員>

防災広場を視察したことがあり、一例として長岡市は地下に貯水槽を設置されている例があるが、防災センターなどの建設の可能性はあるのか。

<自治防災課長>

災害ボランティアの拠点などに活用できる広範囲の用地を取得したいことが第一の目的であり、どのような整備をしていくかは今後しっかりと検討したい。

<浅田委員>

有効に活用できる場所と考えるため、整備にあたっては入念な検討を願う。

<自治防災課長>

中心市街地であるので、計画的に事業を進めたい。

(質疑終了)

10:25

(総務部 退室)

10:26~

【教育部】

○(仮称)かめおか子ども図書館の基本設計について

○ICT支援員業務委託について

○適応指導教室の送迎について

(教育部 入室)

教育部長 あいさつ

『(仮称)かめおか子ども図書館の基本設計について』

図書館長 説明

10:38

《質疑》

<松山委員>

フィッティングシートとは何か。

<図書館長>

子どもが靴を脱ぎ、おむつなどを履き替えることができる場所のことである。

<松山委員>

フィッティングシートは多くのトイレに設置されているが、おむつ替えシートはオストメイト用トイレのみであり、まだ歩かない子どもも来館される中で少ないのではないかと。

<図書館長>

おむつ替えシートは一箇所しかないため、増やせないか検討する。

<福井委員>

広さは変わるのか。

<図書館長>

現状の広さでリノベーションする。

<山本委員>

子ども図書館の位置づけの中で、本の準備計画は。

<図書館長>

児童図書と一般図書の比率は3対1の予定である。

<山本委員>

授乳室ではお湯が使えるのか。また、電子レンジの設置は。

<図書館長>

お湯も出る給水機を用意するが、電子レンジは想定していなかったため検討する。

<原野委員>

授乳室で搾乳されることがあり、一人で入室されてもよいように搾乳可の表示をする考えは。

<図書館長>

前向きに考える。

<三上委員>

今後のスケジュールは。

<図書館長>

今年度で基本設計を実施し、来年度に実施設計を終え、令和8年度に工事をして完成後に本の搬入を行う予定である。

<三上委員>

令和9年度始めのオープンか。

<図書館長>

その予定である

<三上委員>

広く意見を聞き、その意見を反映できる取組の考えは。

<図書館長>

今年度に市民アンケートを実施し、9月29日には市民ワークショップを実施、10月の教育委員会で報告しているが、これからも市民の意見を聞けるようにしていきたい。

<三上委員>

このように図面を見ると新たな意見が出てくるかもしれないため、広く意見を聞く場をつくっていただきたい。

<原野委員>

車椅子用トイレの説明書きにベビーチェアとあるが、図面にベビーチェアは書かれていないがどうか。

<図書館長>

ベビーチェアではなくフィッティングシートの記載誤りである。

<原野委員>

可能であれば、フィッティングシートとベビーチェアの両方を設置いただきたい。

<三上委員>

今後の歳出の見込みは。

<図書館長>

実施設計に約4,000万円を考慮しており、工事はそれをもとに積算することになるが、中央館リニューアル工事の経費は約3億円であった。

(質疑終了)

10:58

『ICT支援員業務委託について』

みらい教育リサーチセンター副所長 説明

11:00

《質疑》

＜浅田委員＞

現行3名のICT支援員について、増員する必要性はないのか。

＜みらい教育リサーチセンター副所長＞

機器の保守管理については3人で対応できており、教職員へのサポートなどについては十分とは言えないながらもなんとか対応できていると思っている。今後、予算の状況をみながら増員について検討していきたい。

＜三上委員＞

積算根拠に変化はあるのか。

＜みらい教育リサーチセンター副所長＞

近年、人件費が上昇した分や他市との状況をみて積算している。

＜三上委員＞

事業者を変更することを検討しているとのことであるが、その状況は。

＜みらい教育リサーチセンター副所長＞

現在は大手の事業者と契約しているが、地域の事業者と契約している他の自治体からの情報を得る中で、市の指名登録事業者3社での入札を検討しているところである。
(質疑終了)

11:07

『適応指導教室の送迎について』

みらい教育リサーチセンター副所長 説明

11:10

《質疑》

＜三上委員＞

児童クラブが警報などで予定外にバスを使用することになった場合はどうするのか。

＜みらい教育リサーチセンター副所長＞

緊急の場合は児童クラブの児童が優先され、適応指導教室の子どもたちはタクシーを使用したいと考えている。

(質疑終了)

11:13

(教育部 退室)

11:13～

【生涯学習部】

○亀岡市交流会館の休館日及び開館時間等の変更について

○京都・亀岡バルーンフェスティバル2025の開催について

(生涯学習部 入室)

生涯学習部長 あいさつ

『亀岡市交流会館の休館日及び開館時間等の変更について』

市民力推進課長 説明

11:23

《質疑》

＜松山委員＞

クライミング施設に特化して加入していた保険は4月から加入しないとのことであるが、現在の事業者はどこか。

＜市民力推進課長＞

宮本代理店である。

＜松山委員＞

火曜日を休館すれば収入は幾ら減少し、経費は幾ら節約できるのか。また、火曜日は本当に人が少なかったのか。

＜市民力推進課長＞

1,570時間の勤務時間の減となり、約270万円の削減が見込める。使用料収入は単純計算で約110万円の減収となるが、開館日に利用者を集中させることで、大きな減少とはならないのではないかと考えている。そもそも平日の利用はあまりなく、施設修繕のためにも休館日があったほうがよいこと、火曜日は砥石館や薬膳レストランが営業していないことなどから火曜日を休館日とするところである。

(質疑終了)

11:27

『京都・亀岡バルーンフェスティバル2025の開催について』

生涯スポーツ課長 説明

11:30

《質疑》

＜松山委員＞

森のDMOなどとの連携の中で、バルーンフェスティバルを周知していく考えは。

＜生涯スポーツ課長＞

成長過程のイベントであり、過去2回開催して予想以上の反響であったので、あらゆる関係機関と連携してより広く周知を図っていきたいと考えている。

＜松山委員＞

警備体制を整えて円滑な実施を求む。

＜浅田委員＞

4月のほうが天候はよく、京都府下で実施しているのは亀岡市だけなので、多くの集客に備えて対応願いたい。

＜生涯スポーツ課長＞

警備や動線については過去2回のノウハウを生かし実施していきたい。

＜原野委員＞

南丹市や京丹波町との連携内容は。

＜生涯スポーツ課長＞

風の強さによっては南丹市まで飛行することもあるので着陸場所の確保などの調整をしていきたい。

＜原野委員＞

京丹波町は。

＜生涯スポーツ課長＞

にぎわいづくりでゆるキャラの動員をいただく。

＜竹内副委員長＞

新年度早々の行事であり、人事異動やさくらまつりなどがあるが体制面ではどうか。

＜生涯スポーツ課長＞

実行委員会形式でしっかり準備していきたい。
(質疑終了)

11:37

(生涯学習部 退室)

3 提言書について

【委員長 朗読】

<小林委員長>

意見あるか。

<三上委員>

2 ページ目、提言書本文の2、「また、保護者同士が連携できる話の会などの定期開催」とあるが、「話の会」という表現はおかしく、「また、保護者同士が連携できる場などの設定」に変更してはどうか。

<小林委員長>

そのように変更し、変更した内容で市長、教育長に提言してよいか。

—全員了—

11:47

4 その他

(1) 提言の日程について

11月29日(金) 午前9時から市長応接室

(2) 次回の日程について

12月13日(金) 議案審査 全員協議会室

散会 ~11:53